

環境学習プロジェクト活動実施報告書
六甲山ビジターセンター環境学習プログラム

報告：田丸

実施日：令和5年2月19日（日）

実施場所：六甲山ビジターセンターと周辺の自然観察路

テーマ：冬真っ只中の六甲山で春の気配を探そう

趣旨：真冬の六甲山で下界の都市部との違いを感じながら、何が違うのか考え自然への理解を深める。
冬の寒さに耐え、春の準備をする生き物たちの様子を観察する。
自然の材料を使った簡単な工作を体験する。

講師：元 京都光華女子大学教授 菅井啓之先生

参加者：16名（大人14名、子供2名）

サポーター：5名

工作指導：6名

スケジュール：

- 9：30 六甲山ビジターセンター前集合、受付
- 10：00 開講の挨拶、趣旨の説明
講師、菅井啓之先生の紹介とご挨拶
- 10：10 たのしい工作、小動物のマスコット（コアラ・ウサギ）
- 11：10 昼食
- 12：00 六甲山ビジターセンター周辺の自然観察
- 14：15 まとめ、解散

概況：開始前9時の気温が8度と暖かい日になったが雨風と霧で、天候回復を待つため

午前と午後のプログラムを入れ替えて、午前中に工作を実施することになりました。
菅井先生のお話の中で、当日が旧暦の24節気で雨水とあって冬の間雪が降ったり氷が張ったりしていたのが解けたり雨になったりと変わる時期と教えていただき季節の変わり目を実感することになりました。

午前の工作は大人も子供もそれぞれ個性的な仕上がりで上手に作ることができました。
約1時間で皆さん出来上がったようでしたが、時間がもっと欲しかったとのご意見も頂戴しました。今後の企画に活かしたいと思います。

午後の自然観察は、菅井先生のご指導で雨をものともせず霧深い幻想的な山中で熱心な活動が繰り広げられました。

まず、樹についての地衣類から岩石、六甲山の自然の成り立ちなど実物の感触を楽しみながら壮大な自然へと話が広がりました。

約2時間にわたり参加者全員、菅井先生の話を楽しみました。

とうとう最後まで雨が上がりませんが皆さん楽しんでいただけました。
参加者の皆様、スケジュール変更に対応して長時間ご指導いただいた菅井啓之先生、サポートスタッフの皆さん、きつつき工房の皆さん、ビジターセンターの皆さんおかげさまで無事、無事故で実施することができました。

ありがとうございました

以上